

日本工業大学 工業技術博物館 教員公募

工業技術博物館は、日本の産業発展に寄与した明治初期からの歴史的な工作機械を収集し、動態保存・展示している、日本工業大学内の施設です。このたび、博物館の職務に従事しその活動を展開するとともに、研究・教育に携わることのできる教員を公募いたします。技術が自然、社会、人間に及ぼす影響を振り返り、その今後を考え、後世に伝えることの重要性を理解している方、さらに、一般市民や学生に技術の面白さや重要性を伝えたいという熱意のある方のご応募を期待しています。

1. 職種および人員： 准教授または助教 1名

2. 所 属： 工業技術博物館

3. 専 門 分 野： 機械工学に関連するものづくり分野、技術史分野（工作機械技術史、機械技術史、産業技術史など）

4. 応募資格： (1) 博士（工学）の学位を取得あるいは採用予定日までに取得見込みであること
(2) 工作機械の知識を有すること（ものづくり関連分野における業務経験があること）
(3) 工作機械や加工技術をはじめとした生産技術関連分野において、技術史的な視点から研究・教育ができること
(4) 当博物館の存在意義と産学連携の重要性を理解し、博物館活動を推進するとともに、そのことを世界に向けて発信する語学能力があること
(5) 博物館における特別展の企画・実施を含めて、下記に示すような博物館職務に携わることができること

5. 担当職務：

<日常業務>

博物館内の案内・説明、寄贈依頼品の受入れ業務、常設展示物配置位置・配置環境の改善計画立案・実施など

<収集・調査・研究活動>

工作機械を中心とした歴史的価値の高い工業製品の収集・調査・研究、共同研究の実施、学会活動への参加、博物館主催の研究会の設置・活動

<教育・実習>

基幹工学部 機械工学科の講義（機械技術史、その他対応可能な機械工学関連科目の担当）、機械工学科学生の卒業研究指導、企業・団体の新人教育支援など

<イベント企画>

特別展や講演会などの企画・実施

6. 採用予定日： 令和6年4月1日

7. 提出書類： (1) 履歴書(写真付) 1通 [※書式のダウンロード](#)
(2) 教育業績書 1通 [※書式のダウンロード](#)
(3) 研究業績書 1通 [※書式のダウンロード](#)

[※上記\(1\)～\(3\)の記入要領のダウンロード](#)

※企業等での実務経験がある場合は、取得特許、開発実績などの実務業績書（フリーフォーマット）をご提出ください。

(4) 主要論文等、掲載誌の別刷 5編程度（コピー可）

※企業等での実務経験がある場合は、取得特許などの業績のコピーをご提出ください。

(5) 本学での教育・研究に対する抱負（それぞれA4で1枚程度）

(6) 応募者の業績・人柄等について問い合わせのできる方2名の氏名、所属、連絡先

(7) 推薦書（1名以上）

8. 応募期限： 令和5年9月29日（金） 必着

9. 選 考 方 法：書類審査

第1次選考 書類審査を踏まえて面接

第2次選考 面接

10. 応募書類提出先および問い合わせ先：

日本工業大学 工業技術博物館 館長 清水 伸二

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1

TEL 0480-33-7545 FAX 0480-33-7570（博物館事務室）

E-mail shimizu.shinji@nit.ac.jp

応募書類を作成の上、封書に、「工業技術博物館教員応募書類在中」と朱書し、「簡易書留」で郵送してください。なお、応募書類は原則として返却致しません。

11. そ の 他：提出した書類により取得した個人情報、選考および任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用および提供することはありません。給与等は本学の規定するところによります。